



ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社

2017年1月期 決算説明会

証券コード: 3657
銘柄略称: ポールHD
2017年3月14日

1. 2017年1月期 通期連結決算概況	・・・ 2
2. 2018年1月期 通期連結業績予想	・・・11
3. 今後の事業戦略	・・・14
4. ＜参考＞会社概要・事業内容	・・・19

1. 2017年1月期 通期連結決算概況

1-1. 2017年1月期 通期連結業績概況 (前期比)(1)

単位:百万円(単位未満切捨)

	【当期】 2017/1期 通期 (2016.2-2017.1)		【前期】 2016/1期 通期 (2015.2-2016.1)		前期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減	増減率
売上高	19,633	- %	18,120	- %	+ 1,512	+8.3%
営業利益	2,409	12.3%	2,360	13.0%	+ 49	+2.1%
経常利益	2,312	11.8%	2,228	12.3%	+ 83	+3.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,168	6.0%	1,286	7.1%	△118	△9.2%

※比率については表示単位未満を四捨五入

1-2. 2017年1月期 通期連結業績概況 (予想比)(2)

単位:百万円(単位未満切捨)

	【実績】 2017/1期 通期 (2016.2-2017.1)		【業績予想】 2017/1期 通期 (2016.2-2017.1)		予想比	
	実績	利益率	期初予想	利益率	差額	達成率
売上高	19,633	- %	20,531	- %	△898	△4.4%
営業利益	2,409	12.3%	2,466	12.0%	△57	△2.3%
経常利益	2,312	11.8%	2,386	11.6%	△73	△3.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,168	6.0%	1,378	6.7%	△210	△15.2%

※比率については表示単位未満を四捨五入

1-3. 2017年1月期 通期セグメント別業績概況

デバッグ・検証事業

売上高 16,039百万円(連結売上構成比81.7%)

	【当期】 2017/1期 通期 (2016.2-2017.1)	【前期】 2016/1期 通期 (2015.2-2016.1)	前期比	
			増減	増減率
売上高	16,039	14,637	+1,401	+9.6%
営業利益	2,499	2,403	+96	+4.0%
営業利益率	15.6%	16.4%	△0.8%	—

単位:百万円(単位未満切捨)

比率については
表示単位未満を四捨五入

ネット看視事業

売上高 3,261百万円(連結売上構成比16.6%)

	【当期】 2017/1期 通期 (2016.2-2017.1)	【前期】 2016/1期 通期 (2015.2-2016.1)	前期比	
			増減	増減率
売上高	3,261	3,294	△33	△1.0%
営業利益	△27	27	△55	-%
営業利益率	-%	0.8%	-%	—

単位:百万円(単位未満切捨)

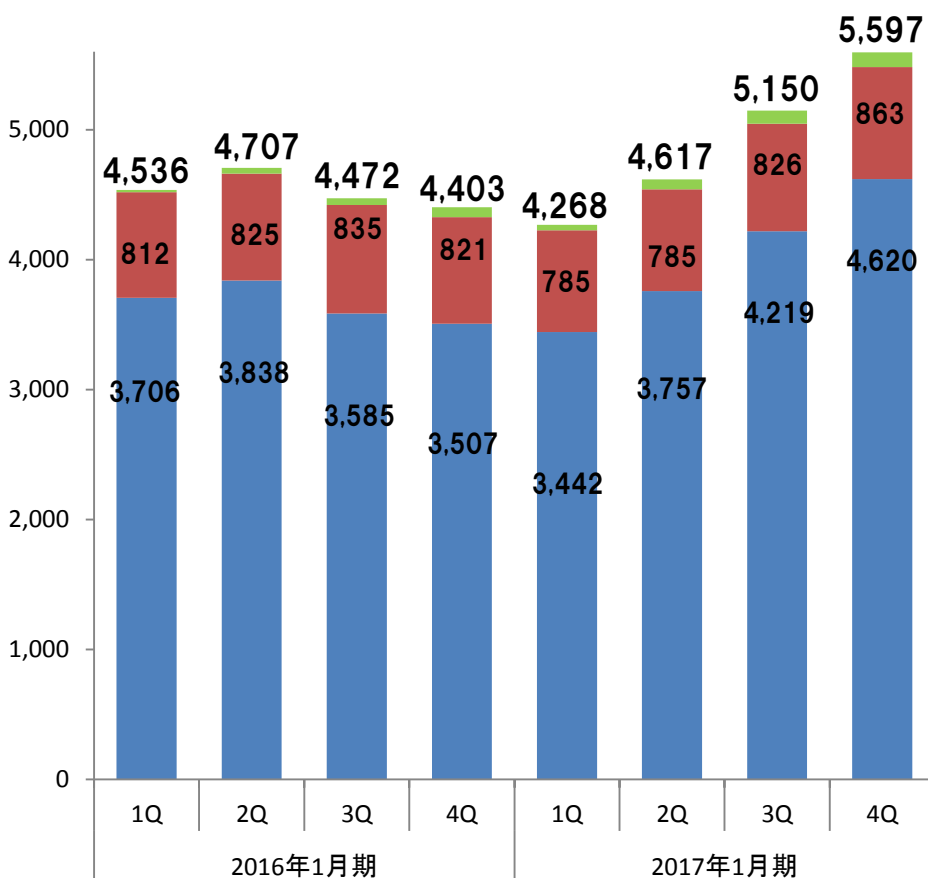
比率については
表示単位未満を四捨五入

1-4. 四半期業績推移(売上高・営業利益)

(単位:百万円、単位未満切捨)

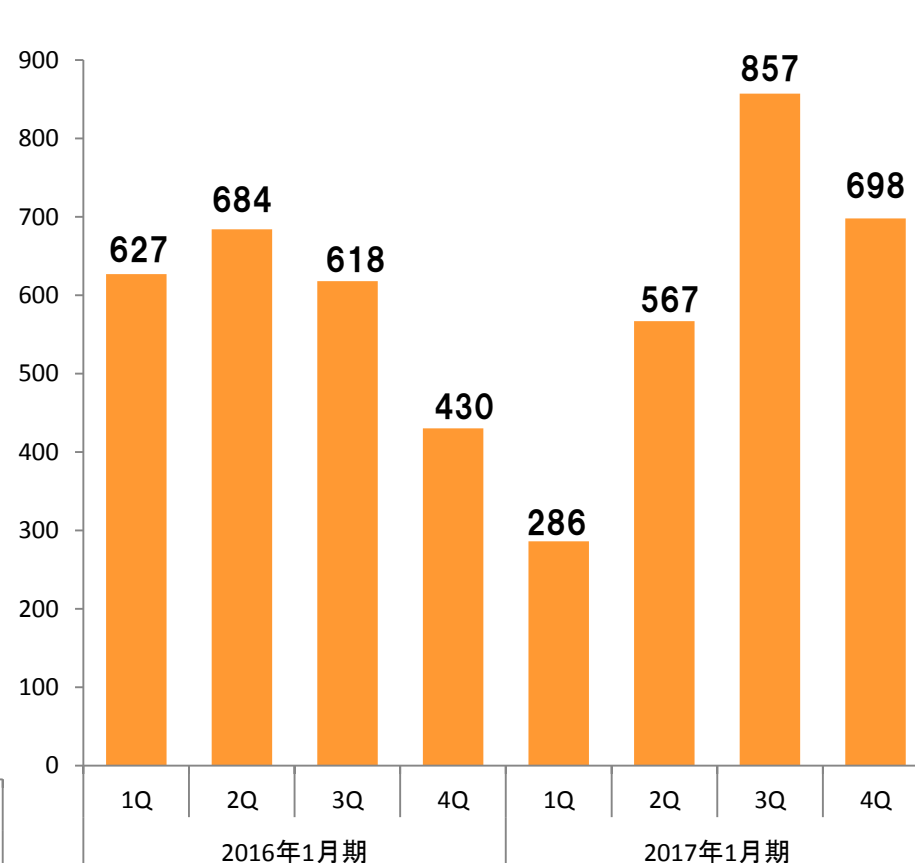
■ デバッグ・検証事業
■ ネット看視事業
■ その他

売上高 四半期推移



(単位:百万円、単位未満切捨)

営業利益 四半期推移



(注)四半期会計期間の売上高、営業利益は、社内管理数値による参考情報です。

1-5. 財政状況 連結貸借対照表

単位:百万円(単位未満切捨)

	2017/1期末	2016/1期末	増減額
流動資産合計	8,703	8,936	△232
(うち現金及び預金)	5,075	5,636	△560
有形固定資産	680	491	+189
無形固定資産	1,592	2,144	△551
投資その他の資産	864	744	+119
固定資産合計	3,138	3,381	△242
資産合計	11,842	12,317	△475
流動負債合計	2,604	2,538	+65
固定負債合計	191	261	△69
負債合計	2,795	2,800	△4
純資産合計	9,046	9,517	△471
(うち資本金)	1,237	1,236	+0
(うち資本剰余金)	1,283	1,282	+0
(うち利益剰余金)	7,084	6,258	+825
負債純資産合計	11,842	12,317	△475

1-6. 財政状況 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円(単位未満切捨)

	2017/1期 (2016.2-2017.1)	2016/1期 (2015.2-2016.1)	前期比
営業キャッシュ・フロー	1,517	1,623	△105
投資キャッシュ・フロー	△542	△995	+452
財務キャッシュ・フロー	△1,349	△304	△1,045
現金及び現金同等物に係る換算差額	△185	△31	△154
現金及び現金同等物の増減額	△560	292	△853
現金及び現金同等物の期首残高	5,636	5,343	+292
現金及び現金同等物の期末残高	5,075	5,636	△561

1-7. 株主還元(配当予想)

配当政策

連結当期純利益に対し、**配当性向25%**を目途

1株当たりの年間配当金の推移

2014年1月期
実績

16円



2015年1月期
実績

16円



2016年1月期
実績

18円



2017年1月期
予想

19円

(配当性向30%)

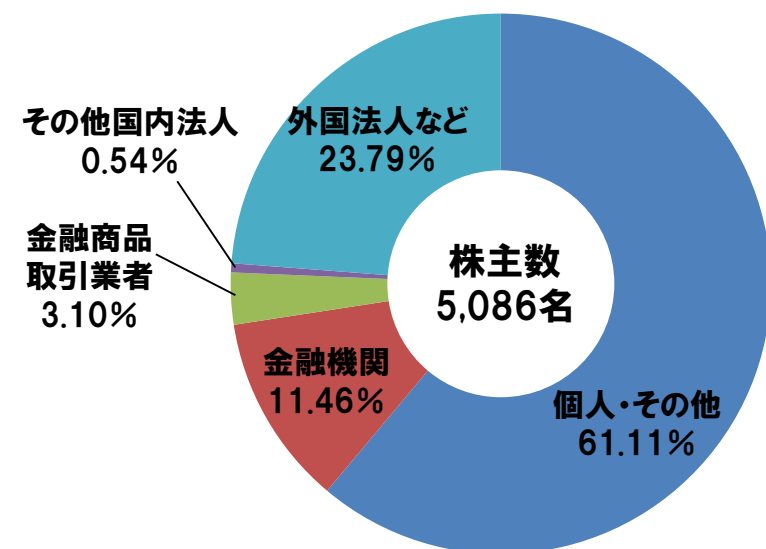
1-8. 当社株式の状況

株式の状況(発行済株式総数)

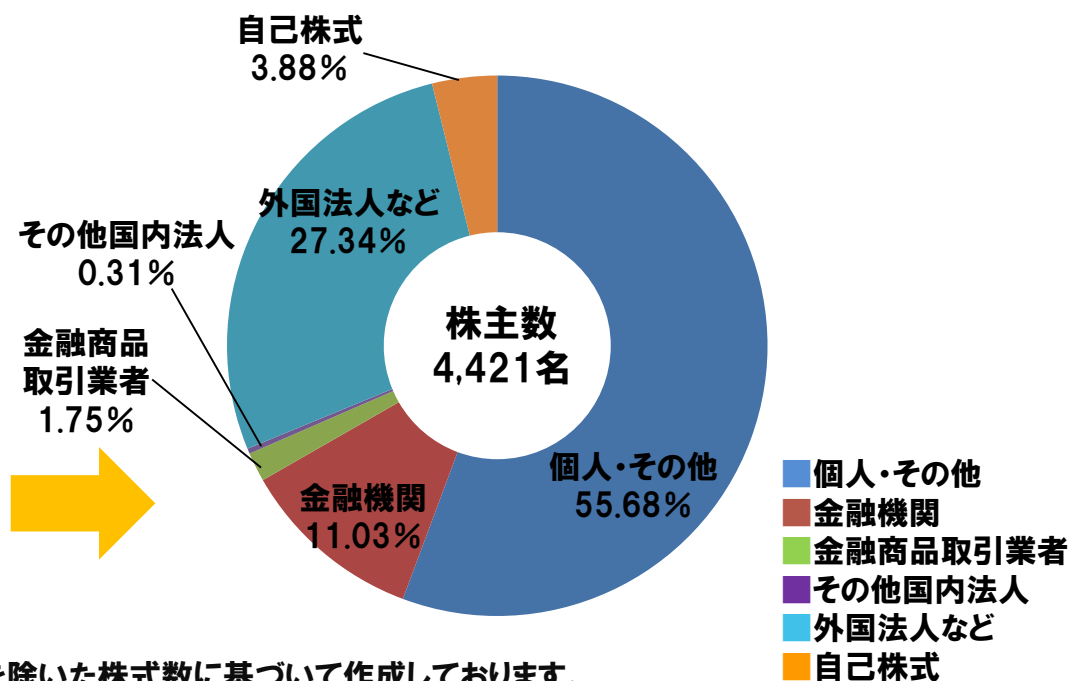
2016年1月末現在	19,043,200株
2017年1月末現在	19,053,600株

所有者別株式分布状況

前期末(2016年1月末)



当期末(2017年1月末)



(注)両グラフとも単元未満株式を除いた株式数に基づいて作成しております。

2. 2018年1月期 通期連結業績予想

2-1. 2018年1月期 通期連結業績予想

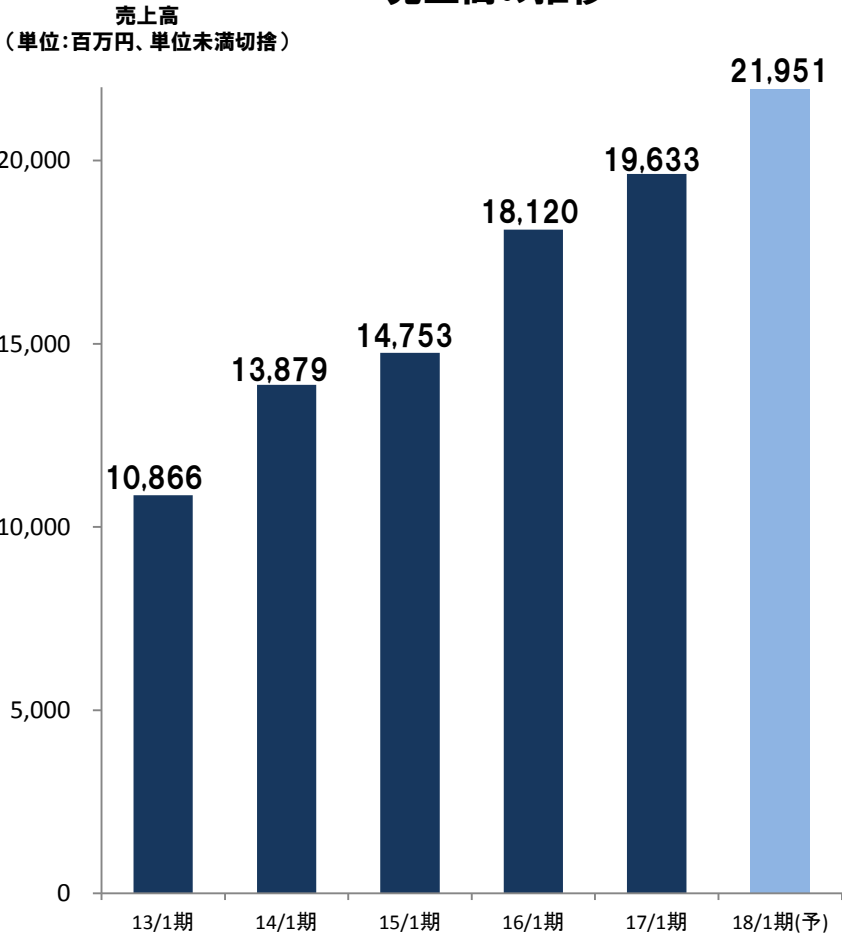
単位:百万円(単位未満切捨)

	2018/1期 通期予想	2017/1期 通期実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	21,951	19,633	+2,318	+11.8%
営業利益	2,442	2,409	+33	+1.4%
経常利益	2,385	2,312	+73	+3.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,468	1,168	+300	+25.7%
1株当たり当期純利益	77.07円	63.42円	+13.65円	—
1株当たり配当	19円	19円	±0円	—

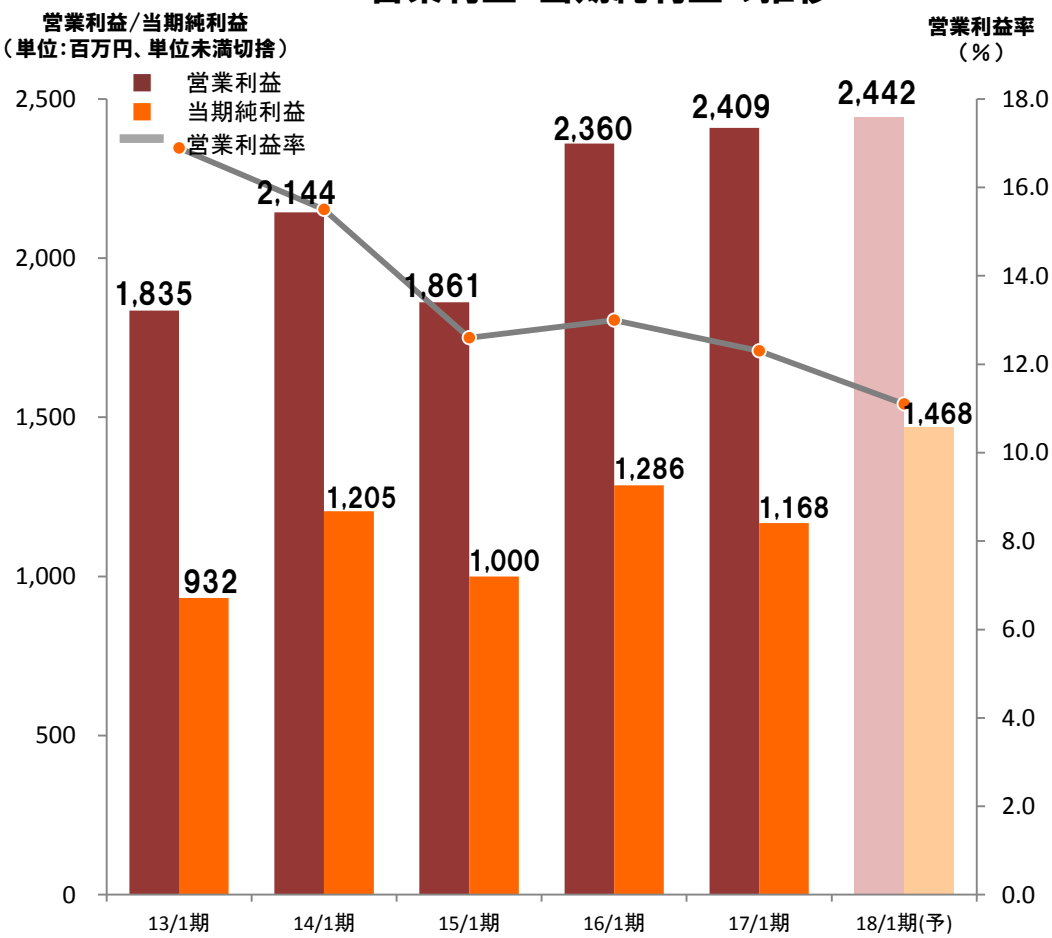
※比率については表示単位未満を四捨五入

2-2. 通期連結業績の推移、計画

売上高の推移



営業利益・当期純利益の推移



(注)18/1期は17年3月13日公表の業績予想を参考情報として記載しております。

3. 今後の事業戦略

3-1. 今後の事業戦略 サマリー

顧客バリューチェーンに着目して

**1 国内外連携BPOサービスを拡充し、
1顧客毎の取引増加を図る**

新たな業務システムや業務フロー導入により

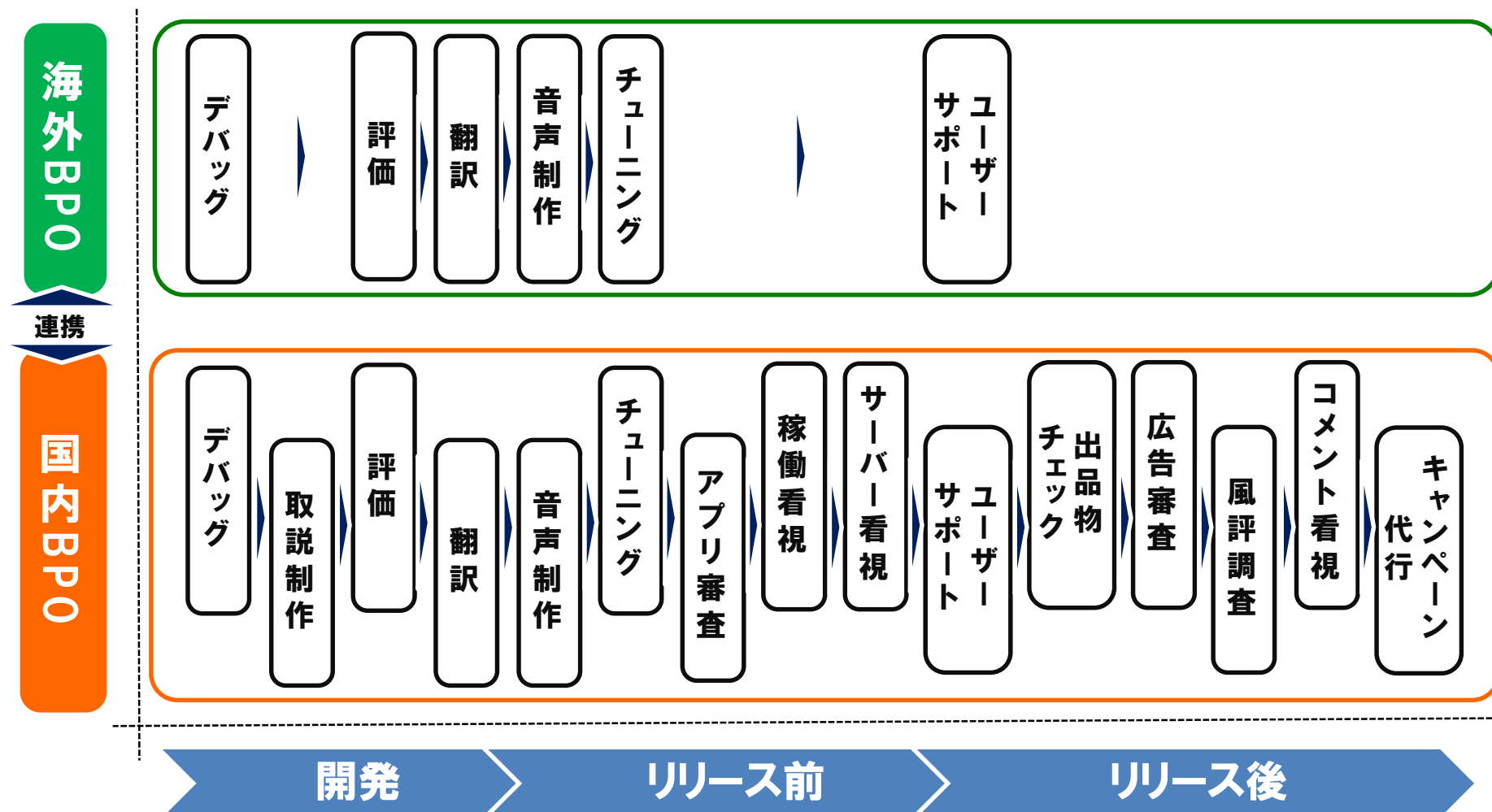
**2 サービス変革を図り、
新市場へ新BPOサービス投入を模索する**

掘り起し余地の大きい

3 海外市場の営業開拓を強化する

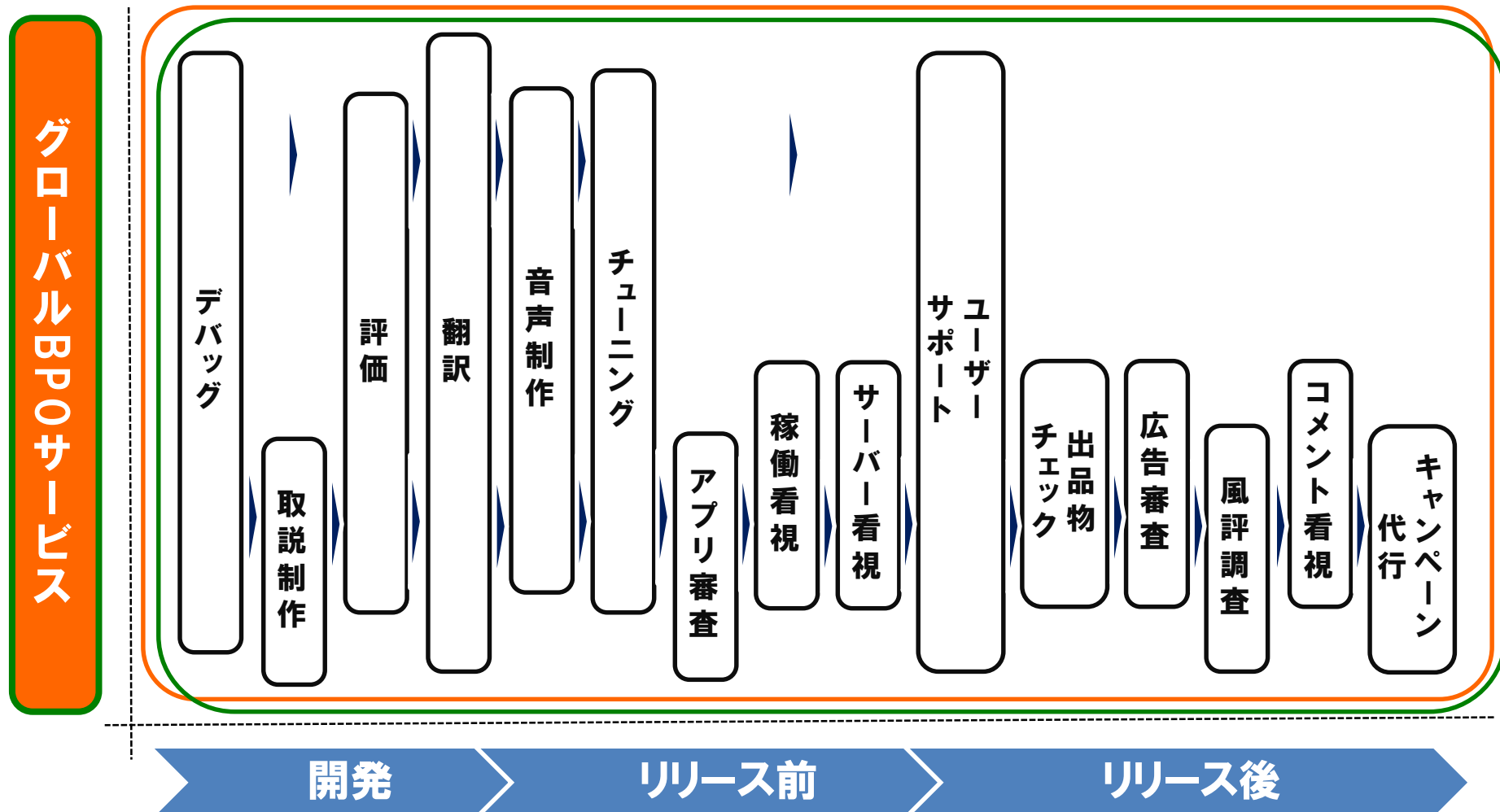
3-2. 現在の事業セグメント

各社毎に事業推進する過程で、セグメントや国内外間で顧客やサービスが重複 ⇒ グループ一体営業の必要性がますます増加



3-3. 今後の事業戦略の考え方(1)

グローバルBPOサービスを確立して、顧客にとって
使い勝手のよいサービス提供⇒1顧客毎との取引増加



3-4. 今後の事業戦略の考え方(2)

今後3年の年平均売上高成長率は20%程度を想定
成長戦略に基づく事業拡大を推進し、増収増益を目指す

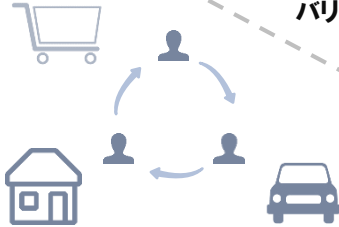
新規市場

■ コアサービスで新市場開拓

コアサービスであるデバッグ・看視を、
ゲーム・ネットにとどまらない業界へ展開

教育業界	デジタル教材デバッグ
家電業界	デジタル家電検証
出版業界	電子書籍デバッグ
生保損保業界	代理店HP審査





UDCast
バリアフリー化ツール

新事業開拓
医療人材紹介
バリアフリー関連事業
B to B to Cビジネス
etc.

■ 新市場へ新BPOサービス展開

既存取引市場

■ 既存取引市場におけるシェア拡大

既存市場におけるシェア拡大、
特にEC・海外ゲーム市場開拓を図る

ゲーム業界	デバッグ チューニング ローカライズ 投稿看視 コールセンター 広告審査 サーバー看視
アミューズメント業界	
ネットメディア業界	
EC業界	



■ 既存取引市場におけるBPOサービス拡充

コア取引業界に対して、デバッグ・看視の枠に
とどまらない総合BPOサービスを拡充する

ゲーム業界	取扱説明書、攻略本制作
アミューズメント業界	開発補助業務、新機種風評調査
ネットメディア業界	FB、Twitterアクティブサポート
EC業界	フリマアプリ、越境EC、バックオフィス代行

既存サービス

新サービス

4. <参考>会社概要・事業内容

(2017年1月31日現在)

会社名	ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社	
代表者	代表取締役会長 橘 民義 代表取締役社長 小西 直人	
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F	
設立	2009年2月2日	
資本金	12億3,714万円（2017年1月31日現在）	
上場市場/コード	東京証券取引所市場第一部（証券コード:3657 銘柄略称:ポールHD）	
事業内容	当社及び連結子会社26社で構成されるグループ全体の事業活動の支配・管理及びこれに付帯または関連する業務 【当社グループの主な事業】 1. デバッグ・検証事業 ソフトウェア・ハードウェアの品質向上のサポートをするため、不具合の検出を行う事業 2. ネット監視事業 インターネットサイトの健全運営をサポートするために、違法有害情報や不正の検出を行う事業 3. その他 出版・メディア、医療関連人材紹介に関する事業等	
連結業績 (2017/1期)	売上高 : 196億3,300万円 経常利益 : 23億1,200万円 当期純利益: 11億6,800万円	連結従業員数: 3,205人 （内正社員数1,356人、2017年1月31日現在）

4-2. グループの構成(連結子会社26社)

(2017年1月31日現在)

ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社

デバッグ・検証事業

ポルトゥウィン株式会社

株式会社猿楽庁
ポルトゥウィンネットワークス株式会社
株式会社キュービスト
株式会社ゲームマスター
エンタライズ株式会社
クロスファンクション株式会社

株式会社クアーズ

Pole To Win International Limited

博特盈(上海)信息科技有限公司
Pole To Win America, Inc.
Pole To Win Singapore Pte. Ltd.
Pole To Win Europe Glasgow Limited
Pole To Win India Private Limited
Pole To Win UK Limited
Pole To Win Korea Co., Ltd.
Side UK Limited
Pole To Win Romania SRL
Pole To Win (Malaysia) Sdn. Bhd.

その他

ペイサー株式会社

株式会社第一書林
IMAid株式会社
Palabra株式会社

ネット看視事業

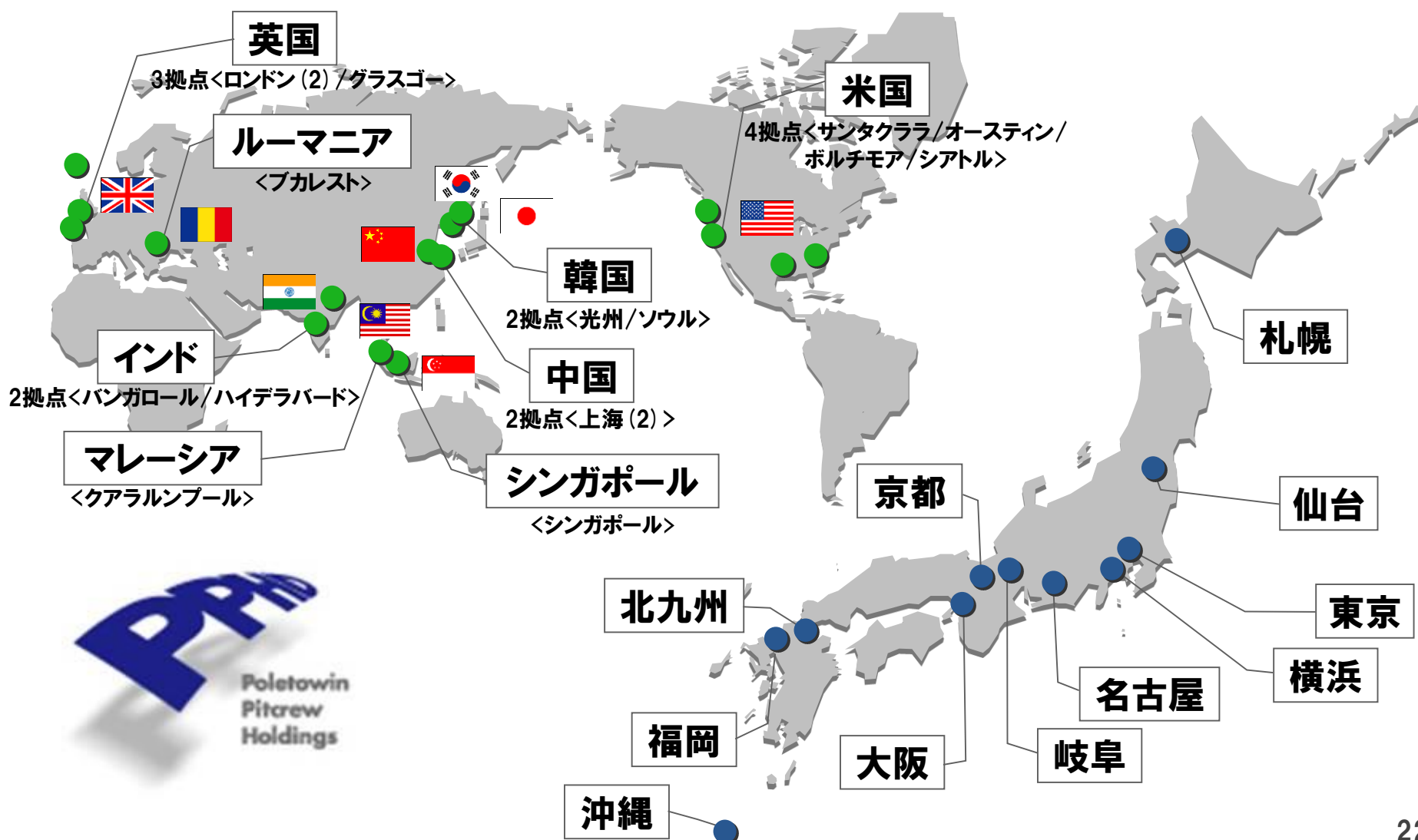
ピットクルー株式会社

ピットクルー・コアオプス株式会社
ピットクルー・クロスラボ株式会社

4-3. 事業拠点(デバッグ・検証 & ネット看視事業)

■ 国内11都市、海外8ヵ国16拠点で事業展開

(2017年1月31日現在)



- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。